MapleSim スタンドアロン版　インストール・アンインストール手順書

更新日 2026/10/30

はじめに

- バージョン 2026.2 以降、**MapleSim ユーザ**向けには 「**Maple + MapleSim 一体型インストーラ**」が提供されます。
  従来必要だった **Maple の個別インストールは不要**となり、一体型インストーラのみで Maple と MapleSim の両方、
  および各種アドオン製品をインストールできます。

- この手順書は、Windows (64bit)、macOS、Linux (64bit) 版に対応しております

- この手順書の説明画面は、Windows 版のインストーラの画像を使用しています。
  他の OS、バージョンでも一部を除き同様の画面がでますので、**適宜置き換えて**ご参照ください。

- 各 OS に対する必要な手順をアイコンで示しています。アイコンの説明は以下の通りです。

  Win ・・・ Windows

  Linux ・・・ Linux

  macOS ・・・ macOS

- インストールに関する不明点や疑問点に関してはサポートまでご連絡をお願いいたします。
  https://jp.maplesoft.com/contact/webforms/support_JP.aspx

※当マニュアルに記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

◆ **SECTION 1: Maple、MapleSim、アドオン製品のインストール**
◆ **SECTION 2: Maple、MapleSim、アドオン製品のアンインストール**

◆ SECTION 1: Maple、MapleSim、アドオン製品のインストール

(****には MapleSim のバージョン名が入ります。)

Win

1. インストーラの実行ファイルを右クリックし、**[管理者として実行]** を選択して起動します。
   ・ Windows 64-bit 版インストーラ ・・・ **MapleSim****ProductWindowsX64Installer.exe**

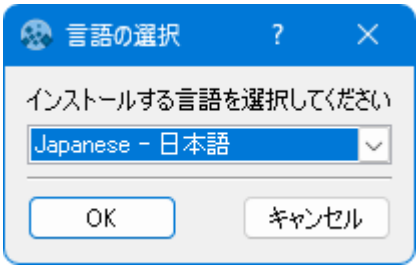
Linux

1. インストーラを実行します。
   ・ Linux 64-bit 版インストーラ ・・・ **MapleSim****ProductLinuxX64Installer.run**

macOS

1. インストーラを実行します。
   ・ macOS 版インストーラ ・・・ **MapleSim****ProductMacInstaller.dmg**

2. ファイルの解凍プロセス後に以下のダイアログが出ます。言語を選択して [OK] をクリックしてください。



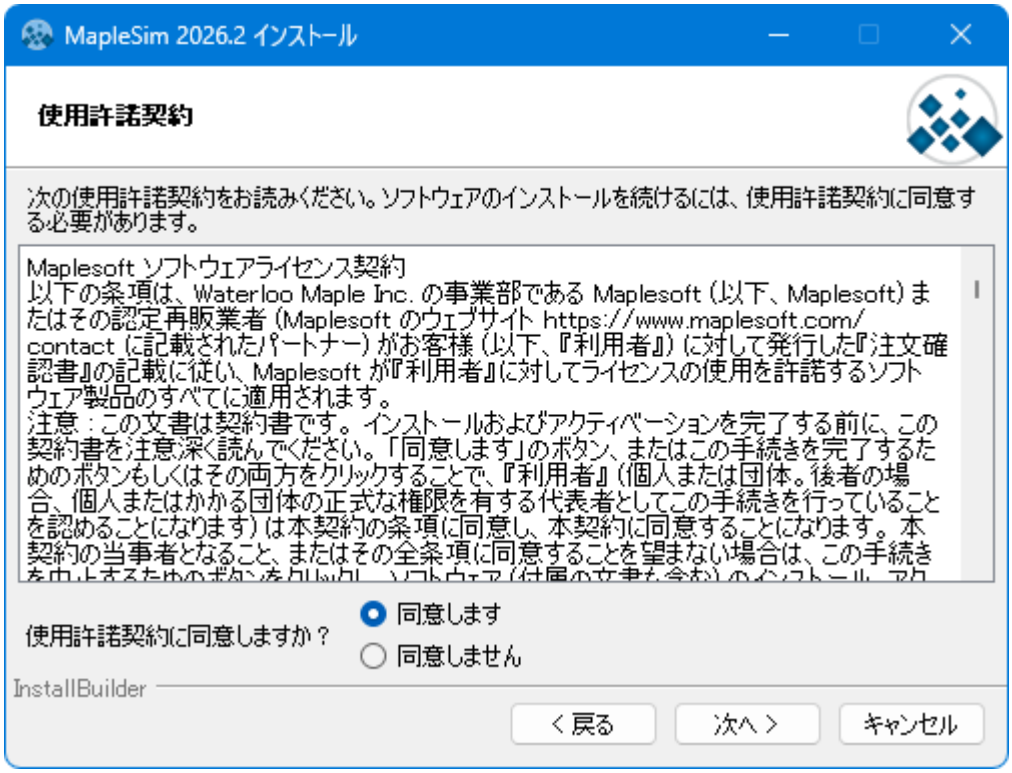
Win Linux macOS

3. [MapleSim - セットアップ] 画面が表示されましたら、[次へ] をクリックしてください。



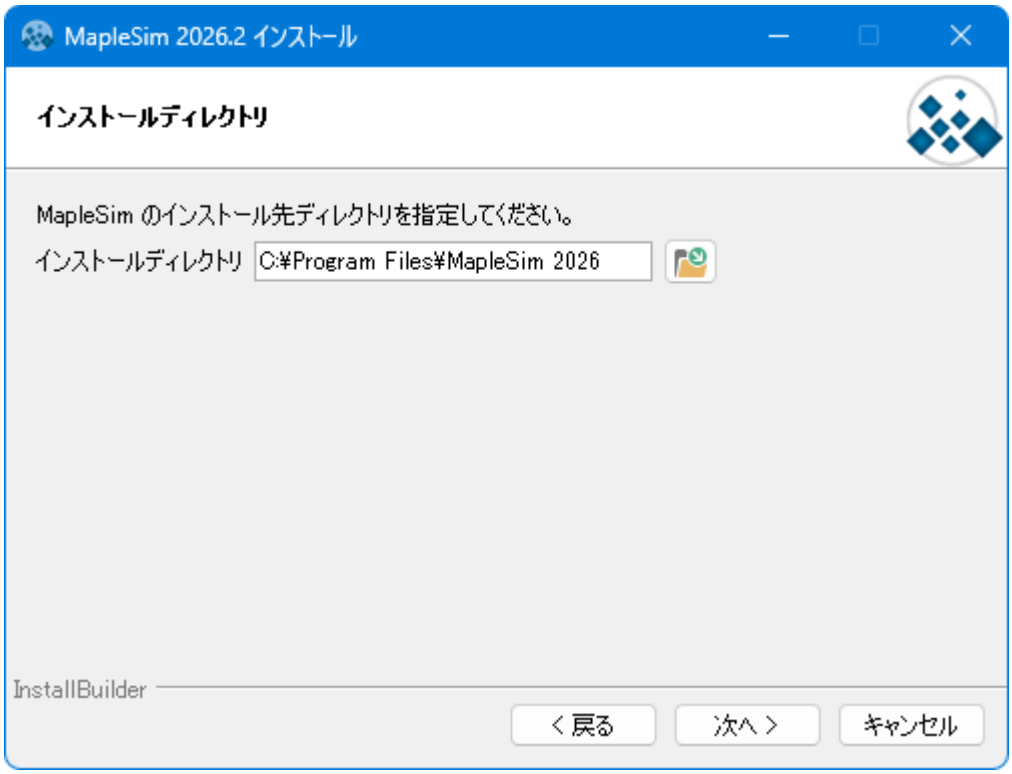
Win Linux macOS

4. 使用許諾契約をお読みいただき、[同意します] を選択し、[次へ] をクリックしてください。



Win Linux

5. インストールディレクトリを指定し、[次へ] をクリックしてください。
   ※macOSでは、インストールディレクトリを指定できません。

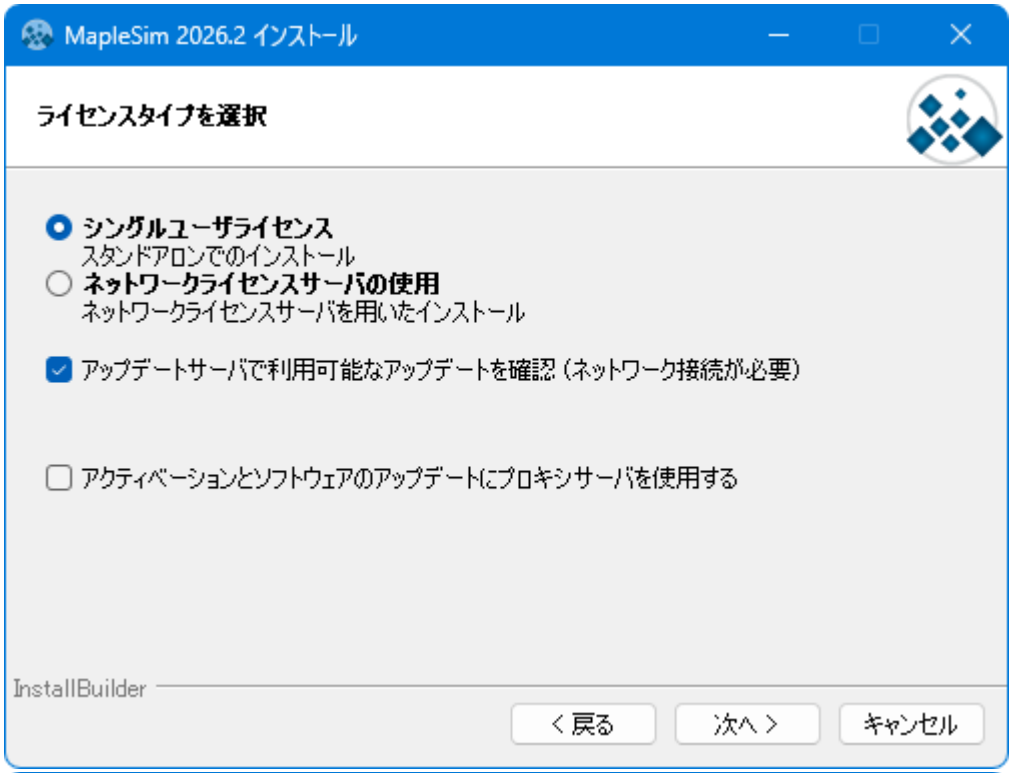


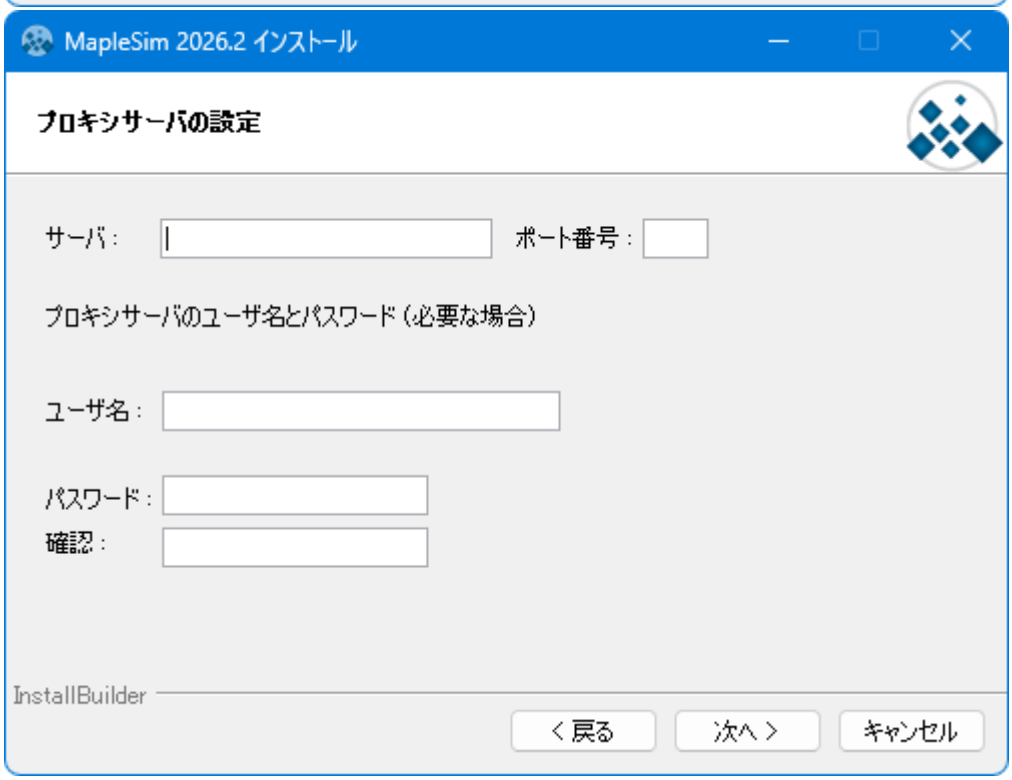
注：

MapleSim 向けの「Maple + MapleSim 一体型インストーラ」では、デフォルトのインストールディレクトリが従来の Maple のインストールディレクトリから変更されています。デフォルトのインストールディレクトリを使用する場合は、インストールパスに関する手順や説明を参照する際、必要に応じてパスを読み替えてください。

Win Linux macOS

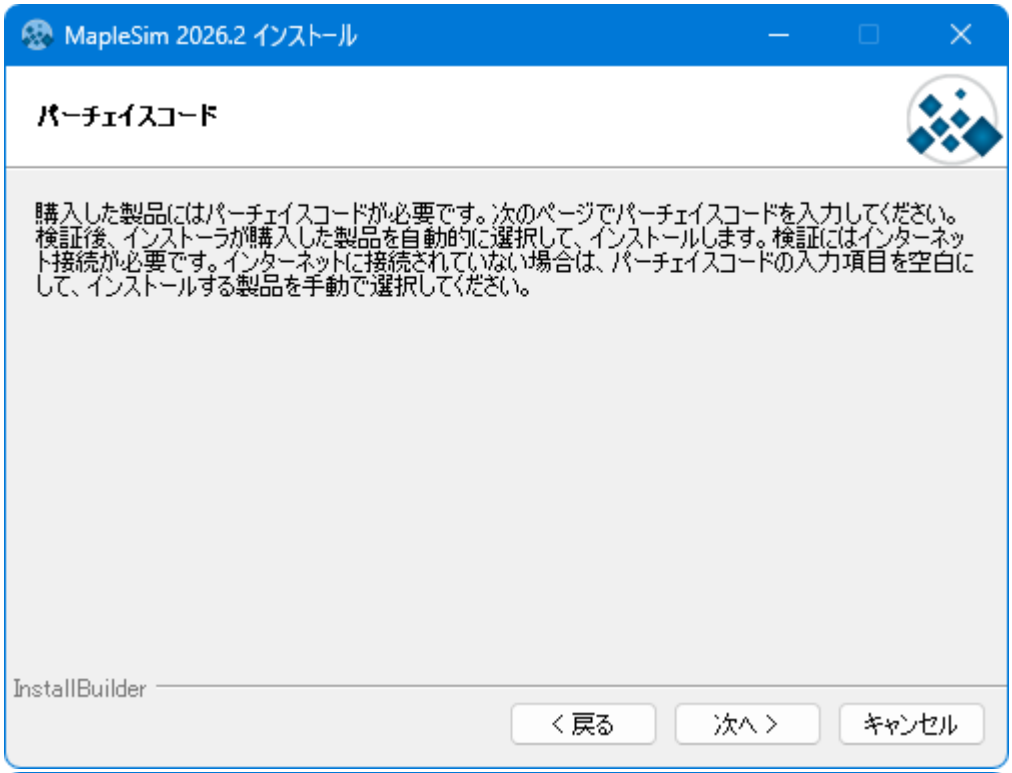
6. インストールするライセンスタイプ［**シングルユーザライセンス**］を選択し［次へ］をクリックします。
   製品のアップデートを確認する場合は［アップデートサーバで利用可能なアップデートを確認］をチェックします。
   ［アクティベーションとソフトウェアのアップデートにプロキシサーバを使用する］をチェックした場合は、
   プロキシ情報を入力してください。必要項目を入力したら、［次へ］をクリックしてください。

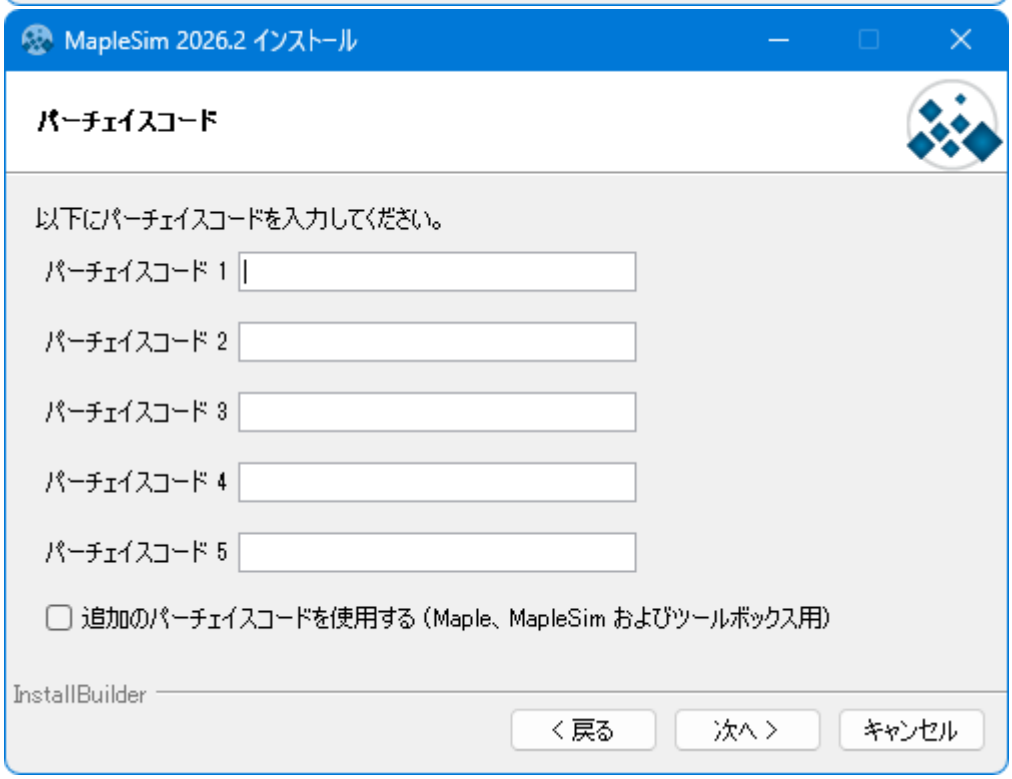




Win Linux macOS

7. パーチェスコードの入力が必要なメッセージが表示されるので [次へ] をクリックし、パーチェスコードを入力します。
   入力欄が足りない場合は、[追加のパーチェスコードを使用する] をチェックしてください。
   パーチェスコードを入力したら [次へ] をクリックしてください。

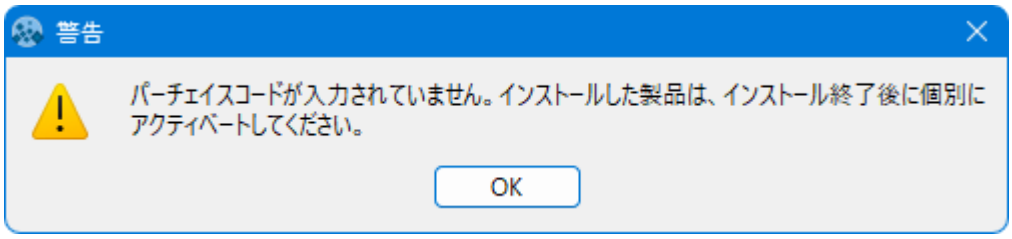




Win Linux macOS

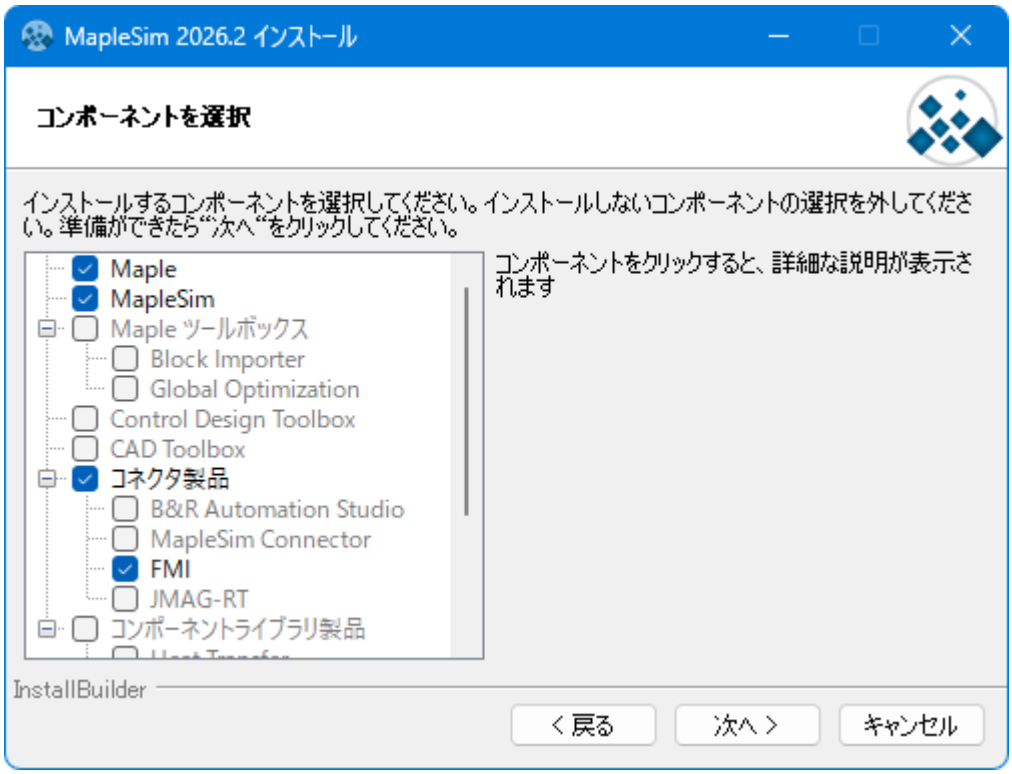
パーチェスコードを入力せずに先に進めることも可能です。その場合、以下の警告が表示されます。[OK] をクリックし次の手順に進みます。

この場合、インストール終了後に、各製品に対して個別にパーチェスコードを入力し製品のアクティベーションを行います。



Win Linux macOS

8. パーチェスコードが認証されると、パーチェスコードに紐づいてインストール可能な製品名が自動的に表示・選択されます。
確認および適宜、選択/解除を行い、[次へ] をクリックしてください。

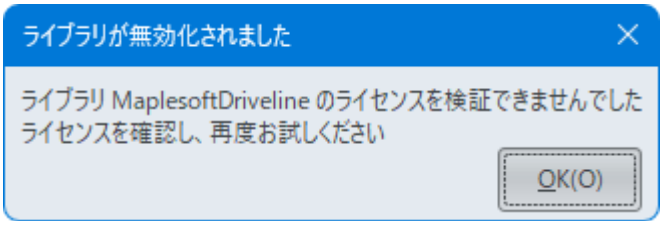


お手持ちのパーチェスコードでご利用頂けない製品は、グレーアウト表示されます。

※手順 [7] でパーチェスコードの入力をスキップした場合は、**ご自身でインストールするコンポーネントを選択**します。

注意

MapleSim のご利用には Maple のインストールが必要です。(Maple が利用可能なパーチェスコードも入力してください。)
有効なライセンスをお持ちでないコンポーネント（アドオン製品）をインストールした場合、MapleSim の起動時に
次のような、ライブラリが無効化された旨をお知らせする警告ダイアログが表示される場合があります。

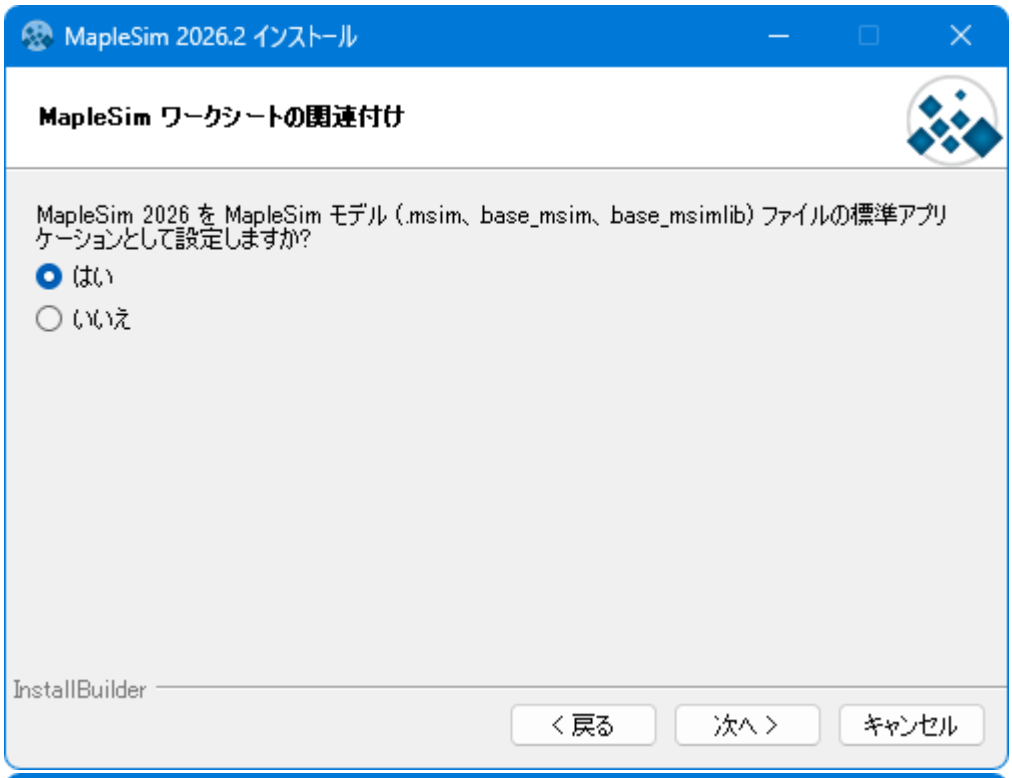


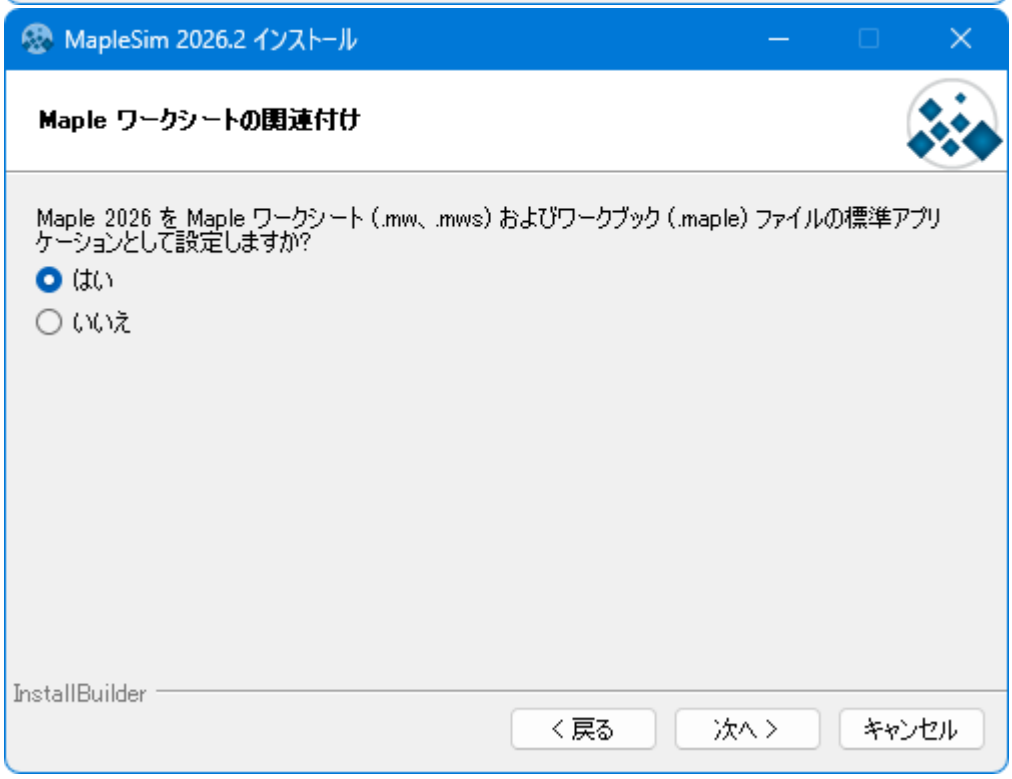
例）Driveline コンポーネントのライセンスが無い場合

不要なコンポーネントは、後述の Section2 を参照し [個別コンポーネント] のアンインストールを行ってください。
（コンポーネントの追加インストールは、インストーラを再度適用することで可能です。）

Win Linux

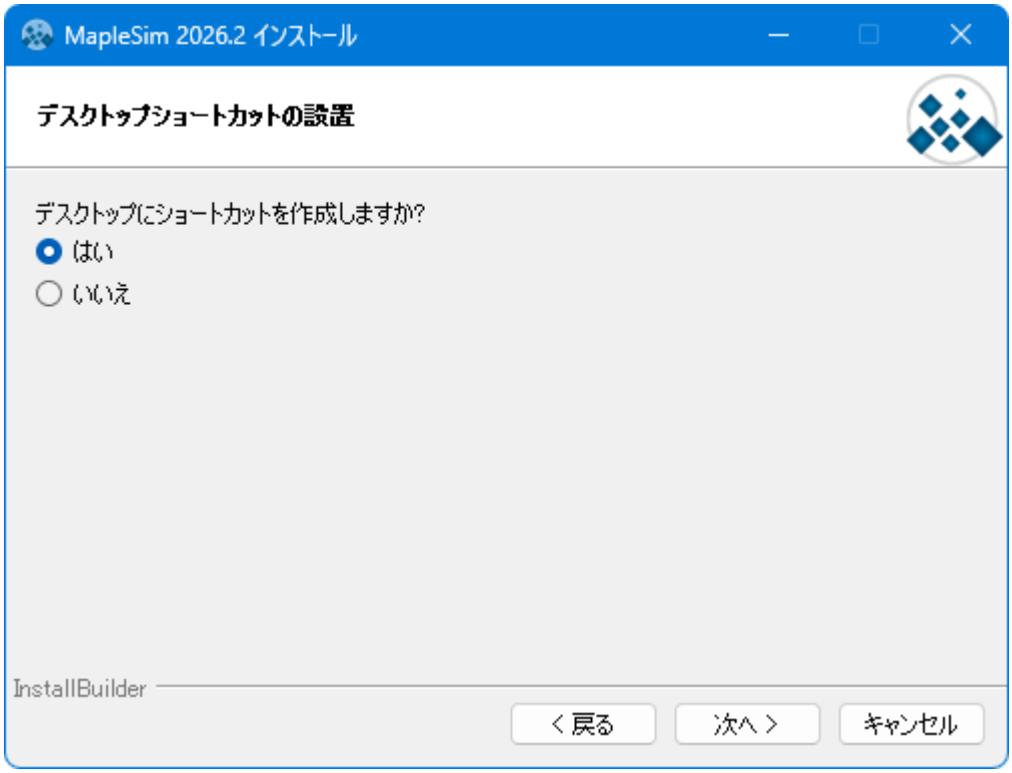
9. MapleSim ワークシートおよび Maple ワークシートの関連付けをするかどうかを選択し、[次へ] をクリックしてください。
（お使いの環境によっては、表示されない可能性もございます。）





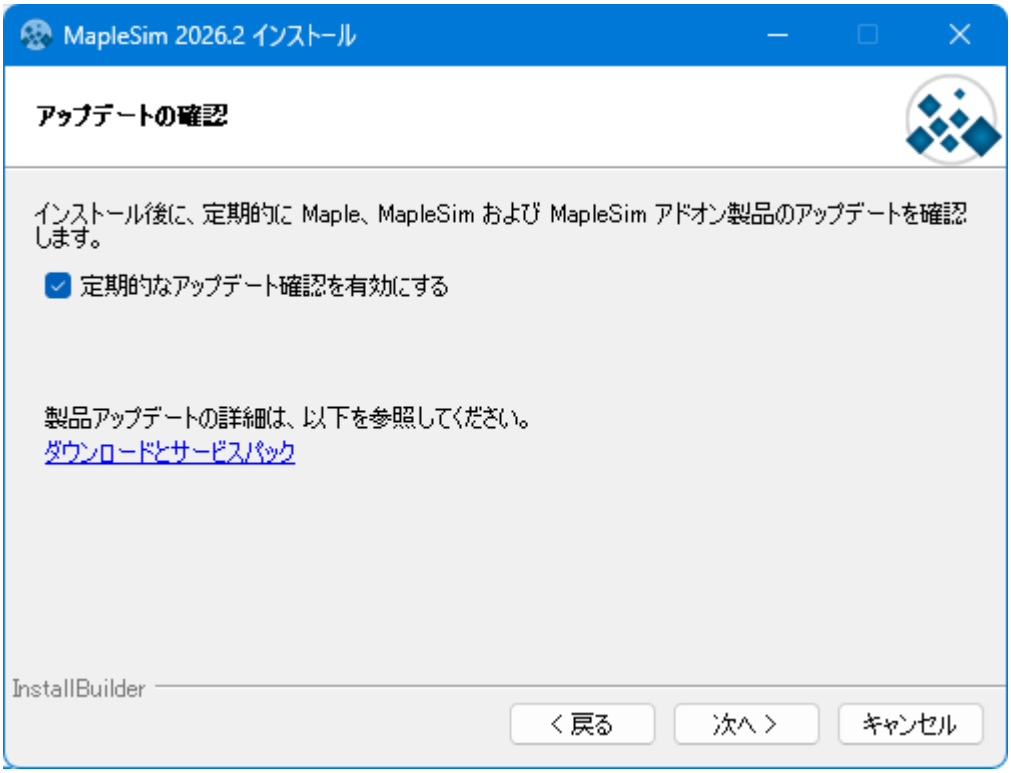
Win Linux

10. デスクトップにショートカットを作成するかどうかを選択し、[次へ] をクリックしてください。



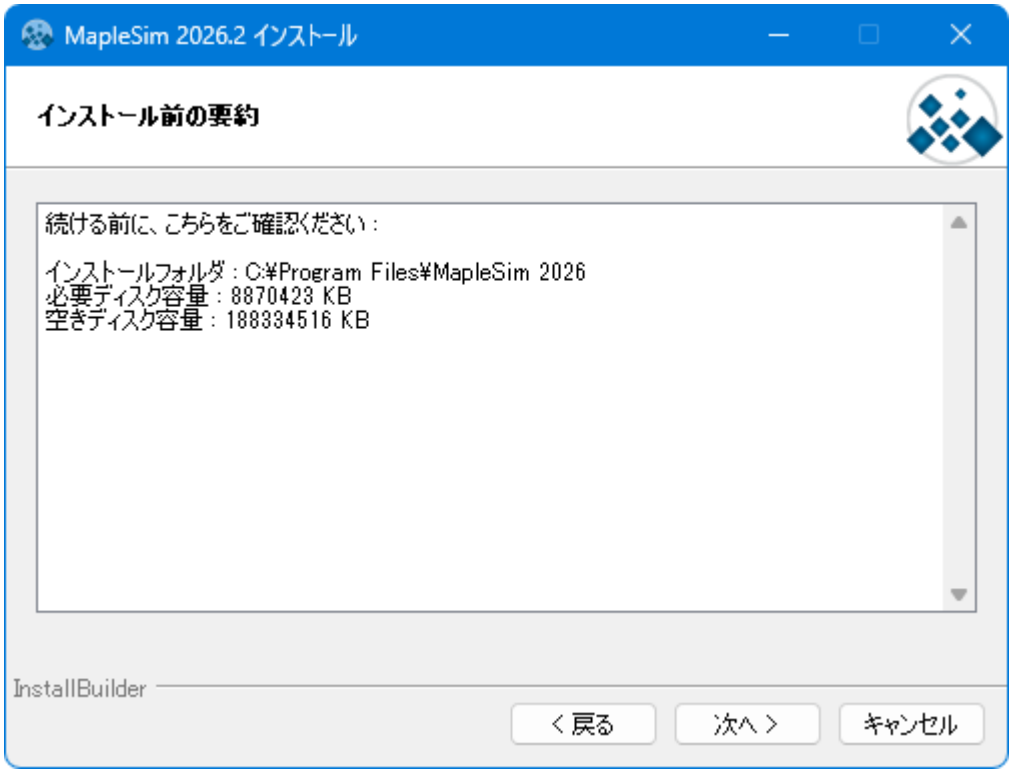
Win Linux macOS

11. インストール後に定期的にアップデートを確認するか選択し、[次へ] をクリックしてください。



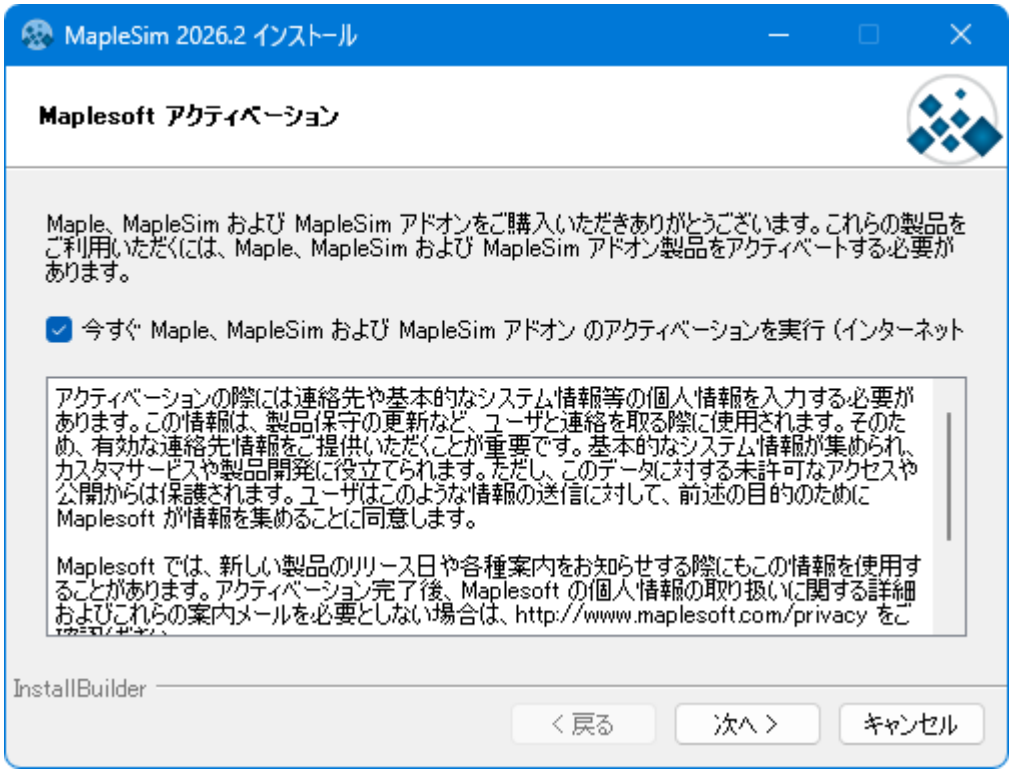
Win Linux macOS

12. インストール前の要約を確認し、[次へ] をクリックしてください。インストールがはじまります。



Win Linux macOS

13. インストールが完了しましたら、続けてアクティベーションを行うか選択し、[次へ] をクリックしてください。



※アクティベーションとは、MapleSim をインストールしたマシンにインターネット経由で Maplesoft 社のライセンス管理サーバから、お使いのコンピュータ情報に基づいてライセンスファイルを取得するための処理のことを指します。
ここでアクティベーション作業をスキップした場合は、インストール完了後に、**製品毎（MapleSim および アドオン）**にそれぞれの対応するアクティベーションプログラムを起動し、アクティベーション作業を行う必要があります。

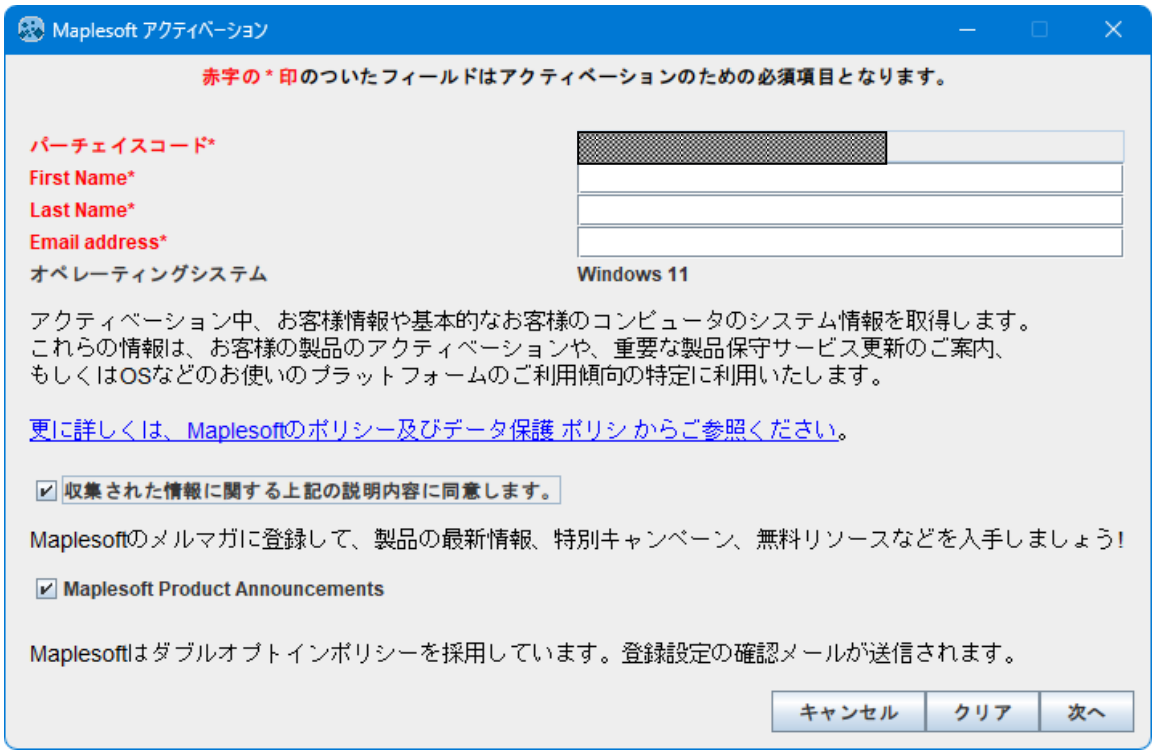
※インターネットに接続できない環境の場合、アクティベーションを行うことができません。
この場合は、インターネットに接続できるマシンで「代理アクティベーション（オフラインアクティベーション）」を行います。
https://faq.maplesoft.com/s/article/How-do-I-perform-an-offline-activation-of-Maple?language=ja
ご不明な場合は、当社が代理でアクティベーションを行います。サポート窓口よりお申し込みください。

Win Linux macOS

14. [13] でアクティベーションを実行にチェックを入れた場合、以下のようなアクティベーションウィンドウが表示されます。
ユーザ情報を入力し、[収集された情報に関する上記説明内容に同意します。] に同意（チェック）いただき、[次へ] をクリックしてください。

複数のパーチェスコードを入力している場合、入力したパーチェスコードの数だけアクティベーション画面が表示されます。
表示されたすべてのアクティベーション画面についてアクティベーションを実施してください。
アクティベーションが完了しない場合は、他のアクティベーション画面が表示されていないかを確認してください。

※同一マシン、同一パーチェスコードでの再アクティベーションでは、一部情報の入力がスキップされる場合があります。



Win Linux macOS

15. アクティベーションが正常に完了すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。
（※表示される製品名は、アクティベーションした製品や Maple/MapleSim のバージョンによって異なります。）



Win Linux macOS

16. セットアップが完了すると次の画面が表示されます。[終了] をクリックしてください。



Win Linux macOS

17. 以上で、スタンドアロン版の Maple、MapleSim およびアドオン製品のインストールは完了です。

Win

Windows 64-bit マシンで MapleSim のアドオン製品「**MapleSim FMI Connector**」を使用する場合、FMU のコンパイラには、デフォルトで Maple と共にインストールされる LLVM コンパイラが使用されます。

オプションとして、Microsoft Visual C++ コンパイラを使用することも可能です。使用する場合は、次ページの「外部コンパイラの設定」を行ってください。

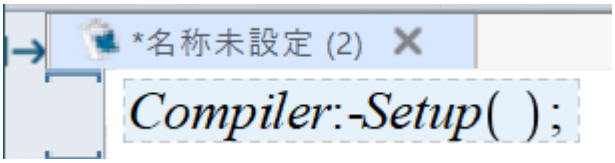
外部コンパイラの設定（任意）

Win

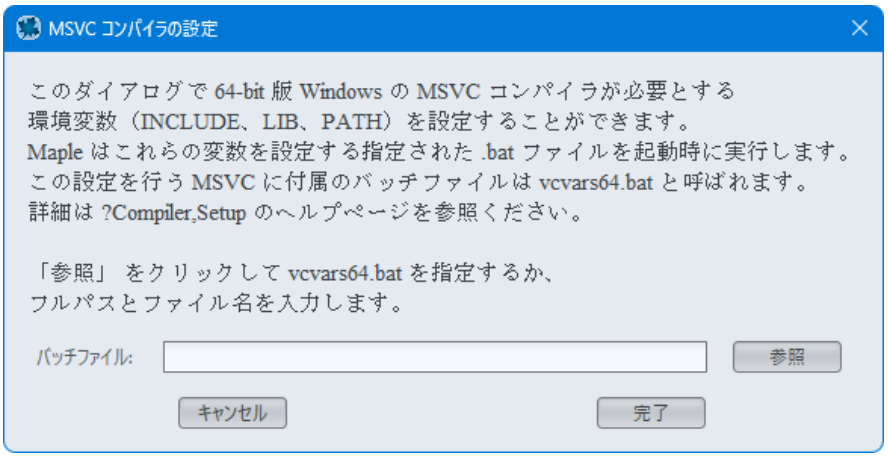
1. **Maple** を「**管理者として実行**」で起動してください。

2. Maple の新規ドキュメント、もしくは新規ワークシートにて、下記コマンドを実行してください。

   Compiler:-Setup( );



3. 表示されるダイアログの [参照] ボタンを押して、コンパイラのバッチファイルを指定します。



   バッチファイル指定後に、[完了] ボタンをクリックしてください。Maple 上に選択したパスが返されます。

バッチファイルの格納場所の例：

Visual Studio 2022（エディション：Community、Professional、Enterprise、BuildTools）：

C:¥Program Files¥Microsoft Visual Studio¥2022¥エディション¥VC¥Auxiliary¥Build¥**vcvars64.bat**

Visual Studio 2019（エディション：Community、Professional、Enterprise、BuildTools）：

C:¥Program Files (x86)¥Microsoft Visual Studio¥2019¥エディション¥VC¥Auxiliary¥Build¥**vcvars64.bat**

Visual Studio Express 2017（32 ビット x86 ネイティブクロスツール、64 ビット x64 コードビルド）：

C:¥Program Files (x86)¥Microsoft Visual Studio¥2017¥WDExpress¥VC¥Auxiliary¥Build¥**vcvarsx86_amd64.bat**

（※Microsoft 社のライセンス規約に準拠してコンパイラのご利用が可能かどうかは、ユーザ様ご自身でご確認ください。）

4. 以上でコンパイラの設定が完了します。Maple を終了してください。

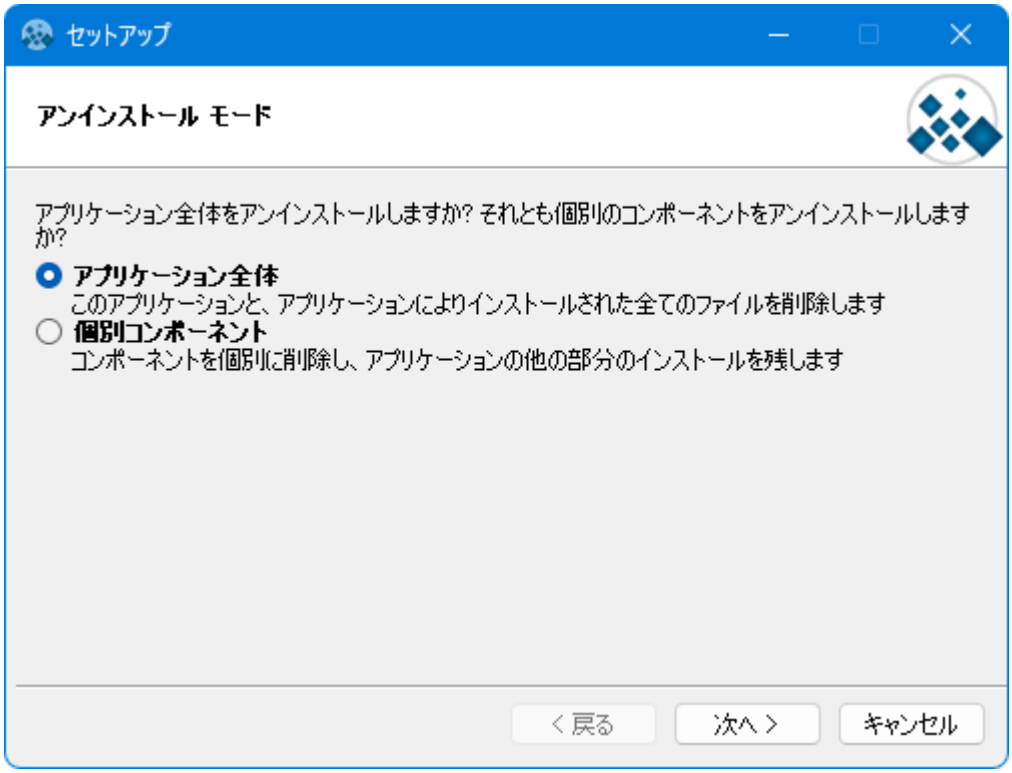
◆ SECTION 2: Maple、MapleSim、アドオン製品のアンインストール

Win Linux macOS

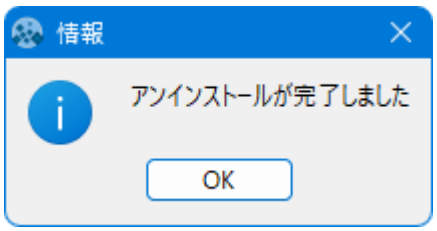
1. MapleSim のインストール先の uninstall フォルダにある uninstall 実行ファイルをダブルクリックし、
   アンインストーラを起動してください。
   インストール先がデフォルトの場合は、以下のファイルが対応します。（**** にはバージョン名が入ります。）

   Windows 版　・・・ **C:¥Program Files¥MapleSim ****¥uninstall¥uninstall.exe**
   Linux 版　　・・・ **/home/$USERS/maplesim****/uninstall/uninstall.exe**
   （※$USERS には、ユーザ名が入ります。）
   macOS版　　・・・ **/Library/Frameworks/MapleSim.framework/Versions/****/uninstall/uninstall.app**

2. アンインストーラが起動しましたら、アンインストールモードを選択し、[次へ] をクリックします。
   すべての製品をアンインストールする場合は、[アプリケーション全体] を選択してください。
   製品を個別にアンイストールする場合は、[個別コンポーネント] を選択してください。



3. アンインストールが正常に完了すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。



4. 以上でアンインストールが完了します。

※アンインストールを完了させるために、コンピュータの再起動が求められる場合がございます。